

地域密着型金融の取組事例について

タイトル「ふぁ～みん食農教育支援金」

JA名 JA兵庫南(兵庫県)

1 動機 (経緯)	JA兵庫南では、平成22年から、食と農の理解を深めてもらうとともに、世代間交流を促し『地域活性化』を図ることを狙いに「ふぁ～みん食農教育支援金」事業を行っています。
2 概要	<p>地域において食農教育活動に取り組む団体を応援します。</p> <p>地域の老人会が、幼稚園に出向き、園児・父兄とともに芋掘り体験をする等の食農教育活動の経費を「ふぁ～みん食農教育支援金」により助成しています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">【交付基準】</p> <p>1・対象団体</p> <p>JA兵庫南管内に所在する学校(保育園・幼稚園・小学校・中学校) 上記管内に該当する地域の団体(自治会・老人会・子ども会・女性会・農業団体など) 本支援金からの支援の必要性がないものや営利を目的とする団体の活動は対象外となります。</p> <p>2・対象活動</p> <p>農業体験(植付け・収穫) 地元食材を使った料理教室・コンテスト 食農に関する講演会 その他、この支援金を支払うに相応しいと審査会において認定された活動</p> <p>3・支援金額と支援対象範囲</p> <p>1事業に対する支援金は、総事業費の1/2以内とし5万円を限度とします。 支援対象範囲は資材費・講師謝礼金・印刷費・通信運搬費・会議費など JA兵庫南の食農教育支援金以外から活動支援金を受けられる場合は申請できません。</p> </div>
3 成果 (効果)	平成23年度は36団体、延べ約10,000名の参加がありました。 それぞれの活動の中で世代間交流が促せ、地域活性化につながりました。
4 今後の 予定(課題)	平成24年度も同内容で実施いたします。既に40団体から申請があり年々増えています。 食農教育支援金制度の更なる広報をおこない、利用件数を拡大します。 他には今年度より「心豊かに安心して暮らせる地域社会の実現」に向けた取り組みの一環として「高齢者見守り活動」をスタートしています。渉外活動や全職員実施の組合員訪問などで特に注意を払い、虐待や認知症による徘徊の早期発見などの効果を期待し、今後行政や地域の企業とも連携を密にして、高齢者の見守りネットワークを充実していきます。